

## 2022 年度実施概要

学校名

広島県立音戸高等学校

採択活動名

SDGs (14) 豊かな海を守るため、音戸町、倉橋町の特産品「牡蠣・ちりめん」を育て普及させる取り組みを学ぶ。

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 音戸町、倉橋町の海の自然環境についての学習	1	総合的な探究の時間
2. 「牡蠣・ちりめん」を活用した特産品の開発と普及	1	総合的な探究の時間

取り組みの概要

## 1 音戸町、倉橋町の海の自然環境についての学習

○音戸町、倉橋町の美しい海の環境を維持するために、環境保全に向けた実践について学び、次の課題について考える。

清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」への参加 令和4年6月25日(土)

講演会 テーマ「地域の水産業の実態と課題、水産業の発展に必要な海の環境について」

令和4年9月14日(水)

講師 広島県立水産海洋技術センター センター長 飯田 悦左 様



地域交流 「おんどフェスティバル」クイズ大会 ～海洋に関するクイズを考える～

令和4年11月13日(日)

## ○音戸町、倉橋町フィールドワーク

講演会 テーマ「牡蠣・ちりめんの魅力と課題について」

令和4年7月13日(水)

講師 広島県農林水産局水産課 水産技術担当監 横内 昭一 様

工場見学と講演会 令和4年7月20日(水)

工場見学 有限会社作田水産 工場見学

講演会 テーマ 「ちりめん業界の現状と課題について」

講師 くれ産業振興センター アドバイザー 田中 耕三 様

工場見学と講演会 令和4年11月9日(水)

工場見学 株式会社ナバラ水産 工場見学

講演会 テーマ 「牡蠣業界の現状と課題について」

講師 くれ産業振興センター アドバイザー 田中 耕三 様





2 「牡蠣・ちりめん」を活用した特産品の開発と普及

○「牡蠣・ちりめん」を活用した特産品について考える。

講演会 テーマ 「郵便局を再発見！150年続く郵便局とその仕事 ～デザインポストの製作に向けて～」

令和4年5月11日（水）

講師 音戸郵便局長 岩本 康成 様

デザインポストのデザイン発表会 令和4年6月15日（水）



講演会 テーマ 「地域を活性化させる特産品の育成と活用について」

令和4年10月5日（水）

講師 有限会社 数田呉服店「天仁庵」 専務 数田 祐一 様

講演会 テーマ 「特産品を活用した地域振興の課題について」

令和4年10月19日（水）

講師 くれ産業振興センター アドバイザー 田中 耕三 様



3 学習成果の発表とまとめ 令和5年1月25日（水）、2月14日（火）

学習した成果を発表し、地元産業会の代表、地域住民による講評及び評価を行う

